

# 「カリキュラム・マネジメント研修」

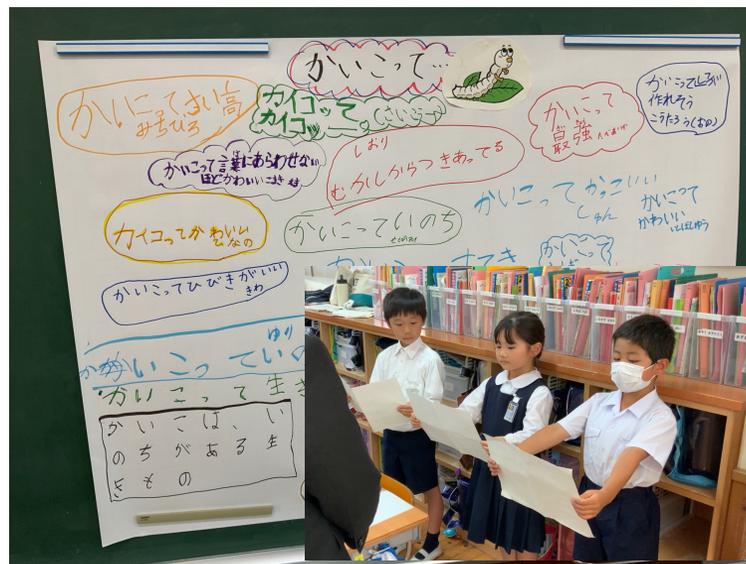
- ①学習内容と資質・能力
- ②個別と組織の役割整理

大分大学教育学部附属小学校 校内研修資料

R6.2.20 研究主任 甲斐

- 1 「生活・総合」を通じた多様な学び
- 2 教科等の学びの活用
- 3 外部人材の活用

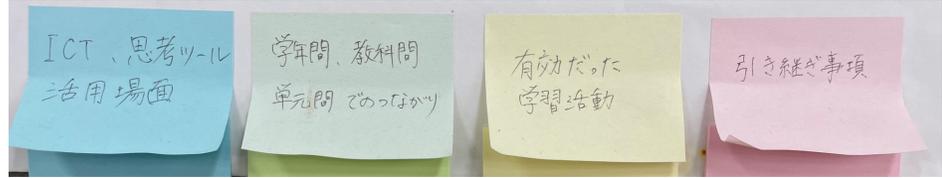
教科等や学年の枠をこえて、広く学びを見取っていく



# 1 「生活・総合」 を通じた多様な学び

# 生活科単元配列表

付箋の意味



◆かぞくはなかよし【イコ】  
 <見・比・試・見通・工>

冬休みの家族  
 にに大作戦と  
 道徳の「かぞくのじと」  
 をつなげらぬ。

長期休みの時期に  
 合わせるように  
 お家の人の顔を  
 覚えておこう

あそぼう【ウエキクケサ】<見・比>  
 (6)

◆ふゆとあそぼう  
 【キクケサ】<見・比・た・試・見通・工>

さつ  
 →図工カード  
 季節のイメージカラー

◆はるをさがそう  
 【キク】<見・比・た>

あきのテーマパーク  
 【ケサコ】<見・比・た・試・見通・工>  
 (9)、幼小交流

②のページに  
 小学校の秋を  
 伝える。②①②  
 ICT

「かぞくはなかよし」の  
 道徳の説明書  
 →国語  
 <わく  
 「つみんのかいいたび」  
 異文化ふりだし  
 コツ、テンキ  
 ぶつ、つるぶつ

<見・比・た・試・見通・工>  
 しんぞくえ(9月)、チューリップ球根(1月)

【キ】<見>

◆もうすぐ2年生【イカサ】  
 <見・比・試・見通・工>  
 ☆関連 幼小交流

②に伝える活動。  
 国語科と

①の紹介の  
 「アビエ」で  
 ロイロ ICT

幼稚園のペアに遊びを通して秋を伝える場面



1年生活科「秋のテーマパーク」

理科：植物の育ち方



1年生活科「秋のテーマパーク」

国語：話すこと・聞くこと

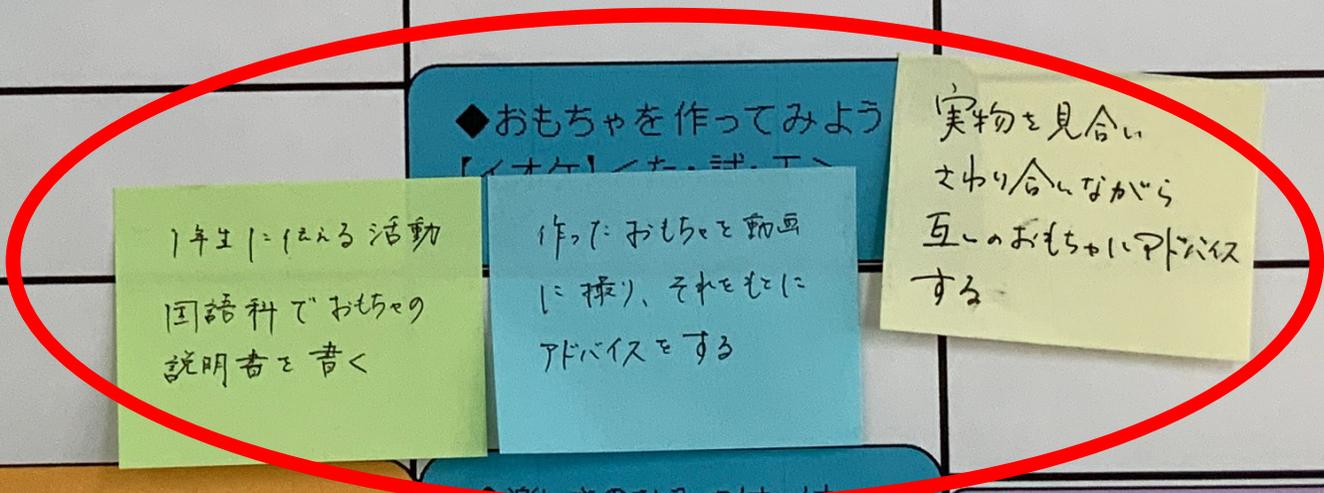


1年生活科「秋のテーマパーク」

国語：書くこと

# 生活科単元配列表

表資料を作り



◆町の人につたえたい  
【イカ】<見・比・工>  
☆関連(3)

◆楽しさのひみつはっけん!  
【イオカケ】<た・試・工>

◆おいでよ 自分のはっけん発表会【イカ】<試・工>☆関連(2)

◆ありがとうをとどけよう 【イカ】<工>☆関連(1)(2)(3)(7)

◆はっけん 自分のよいところ【コ】<見・比>

◆みらいにむかってはばたこう!  
【コ】<見通>

・栽培 (8)生活や出来事の伝え合い (9)自分の成長

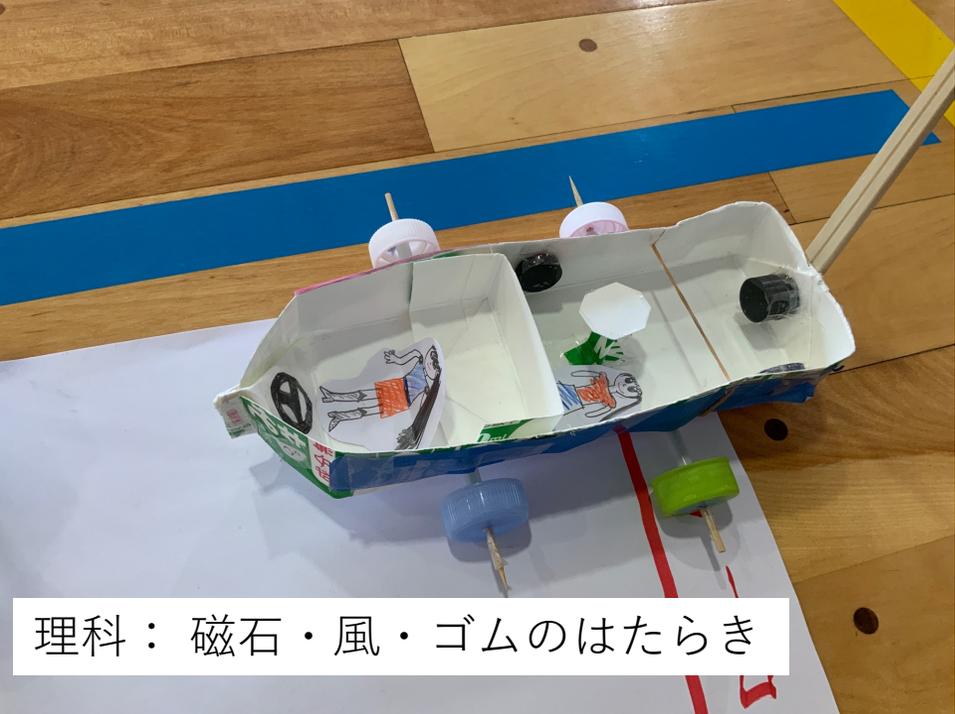
<学習活動>  
・見付ける ・比べる ・たどる  
・試す ・見通す ・工夫する

成長への喜 2年生活科「動くおもちゃを作って、1年生をおもちゃアイランドに招待しよう」

「おもちゃアイランド」に招待し1年生と遊ぶ場面



2年生活科「動くおもちゃを作って、1年生をおもちゃアイランドに招待しよう」



理科：磁石・風・ゴムのはたらき



特別活動：児童会集会活動（ドリーム祭り）



生活：工夫しておもちゃを作る



算数：長さ

附属小 3年3組 総合的な学習の時間 年間指導計画 (70時間)

探究課題	ものづくりの面白さや工夫と生活の発展										
単元名	染めよう! 色々なものを明るく、楽しく、きれいに! 3年3組 宝物大作戦										
単元の目標	植物染めの方法を調べたり身近な植物を使ってオリジナルの植物染め作品をつくったりする活動を通して、ものづくりのよさやそれに携わる人々の思いや願いを理解し、食品廃材や草木などの身近なものには様々な使い方があることについて考えとともに、ものづくりの面白さや工夫を自分自身の生活に活かそうとする。										

導入までに

①「工色-アサヒ」の「色水」を「色水」にして楽しむ  
 (1) 自分たち5人5人で「色水」を使用  
 理科「植物の育ち方」  
 オヤシロ、ひまわり等の種類の  
 後、校長先生からもらった  
 藍の種下ました

	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	(小単元1のめあて) 学習のテーマを決めよう (5時間)			(小単元2のめあて) いろんな植物で色や模様をつけよう (20時間)			(小単元2のめあて) 植物染めでオリジナル作品をつくろう (20時間)		(小単元3のめあて) 植物染め作品でおうちの人や6年生へ感謝の気持ちを伝えよう (2.5時間)		
学習活動	育成を目指す 資質・能力			学習活動			育成を目指す 資質・能力		学習活動		
育成を目指す 資質・能力	自分の関心から 課題を設定して いる。(B-①)			自分の関心から 課題を設定して いる。(B-①)			小単元1での振り 返りや自分の 関心から課題を 設定している。 (B-①)		小単元1での振り 返りや自分の 関心から課題を 設定している。 (B-①)		
学習活動	【課題の設定】 ・身の回りの使えそうな植物や植物染めの方法など、自分たちが気になることから課題を設定する。 ◆学校にはどんな植物があるのかな ◆使えそうな植物はあるかな。 ◆どうすれば植物染めができるのかな。			【課題の設定】 ・身近なものを使って植物染め作品を作るとい課題を設定する。 ◆もっと色や模様を工夫したいな。 ◆今度は、ハンカチか使えるようなものに植物染めをして、実際に使ってみたいな。 ◆時間が経つと、色が褪げてきたのが気になるな...どうにかできないかな?			【課題の設定】 ・植物染め作品をプレゼントしておうちの人へ感謝の気持ちを伝えるという課題を設定する。 ◆どんな作品にすれば感謝の気持ちが伝わるかな ◆おうちの人だけじゃなくて、1年間お世話になった6年生にもプレゼントしたいな。 ◆植物染めの面白さも伝えたいな。		【課題の設定】 ・植物染め作品をプレゼントしておうちの人へ感謝の気持ちを伝えるという課題を設定する。 ◆どんな作品にすれば感謝の気持ちが伝わるかな ◆おうちの人だけじゃなくて、1年間お世話になった6年生にもプレゼントしたいな。 ◆植物染めの面白さも伝えたいな。		
学習活動	【情報収集】 ・身の回りの植物や植物染めの方法についての情報。本や身近な人から集める。 ◆家族などの身近な人に聞く。 ◆図書室の本やインターネットなどで調べたりする。 ◆専門家(校長先生や大分大学の都甲先生)にインタビューする。 ◆実際に植物染めをしてみる。(実験する)			【情報収集】 ・身の回りの植物や植物染めの方法についての情報。本や身近な人から集める。 ◆家族などの身近な人に聞く。 ◆図書室の本やインターネットなどで調べたりする。 ◆専門家(校長先生や大分大学の都甲先生)にインタビューする。 ◆実際に植物染めをしてみる。(実験する)			【情報収集】 ・おうちの人や6年生へ感謝の気持ちを伝えるための方法を考える。 ◆おうちの人や6年生の好きな色や形でデザインしたもの。 ◆自分たちの経験を思い出したり実際に作ったものを使っての感想を出し合ったりする。		【情報収集】 ・おうちの人や6年生へ感謝の気持ちを伝えるための方法を考える。 ◆おうちの人や6年生の好きな色や形でデザインしたもの。 ◆自分たちの経験を思い出したり実際に作ったものを使っての感想を出し合ったりする。		
学習活動	【整理・分析】 ・出した意見や感想を、視点に沿って分類・整理する。 ◆いろんな植物で色や模様をつける ◆植物染めでオリジナル作品をつくる ◆植物染め作品でおうちの人へ感謝の気持ちを伝える			【整理・分析】 ・出した意見や感想を、視点に沿って分類・整理する。 ◆いろんな植物で色や模様をつける ◆植物染めでオリジナル作品をつくる ◆植物染め作品でおうちの人へ感謝の気持ちを伝える			【整理・分析】 ・出した意見や感想を、視点に沿って分類・整理する。 ◆いろんな植物で色や模様をつける ◆植物染めでオリジナル作品をつくる ◆植物染め作品でおうちの人へ感謝の気持ちを伝える		【整理・分析】 ・出した意見や感想を、視点に沿って分類・整理する。 ◆いろんな植物で色や模様をつける ◆植物染めでオリジナル作品をつくる ◆植物染め作品でおうちの人へ感謝の気持ちを伝える		
学習活動	【まとめ・表現】 ・1年間の学習のテーマを決める。			【まとめ・表現】 ・調べたことをもとに、いろんな植物を使って白い布に色や模様をつける。			【まとめ・表現】 ・調べたことをもとに、色や模様を工夫してオリジナルの植物染め作品をつくる。		【まとめ・表現】 ・調べたことをもとに、色や模様を工夫してオリジナルの植物染め作品をつくる。		
学習活動	【振り返り・知の更新】 ◆総合的な学習の時間がどういものか分かった。 ◆教科書がないと聞いて、面白そうと思った。 ◆これからやっていくことが決まったから、どんなことができそうかいいろいろ調べてみた。			【振り返り・知の更新】 ◆身の回りの植物を使って、こんなに面白いことができてなんて思わなかった。 ◆今度は、違う植物も使って植物染めをやってみよう。 ◆もっと色や模様を工夫して、それぞれ違ったオリジナルの植物染め作品ができなかな?			【振り返り・知の更新】 ◆自分たちだけではできなかった時に、専門家の先生に教えてもらってよかった。やっぱり専門家はすごいな。 ◆世界に一つだけのオリジナル作品ができたぞ。 ◆上手に植物染めができるようになったから、だれかにプレゼントしたいな。		【振り返り・知の更新】 ◆おうちの人や6年生が喜んでくれたよ。 ◆6年生が卒業する前に感謝の気持ちを伝えられてよかった。ぜひ使ってほしいな。 ◆身近にある植物でこんなに素敵な作品ができることが分かってよかった。これからは自分で身近なものを使って、もっといろんなものを作りたいな。		

年間計画

GT: 校長先生

GT: 都甲先生

GT: 都甲先生

GT: 大分大学 学生 塩崎 さん

GT: 都甲先生

国語 自分シート  
自分の考えをシートにまとめる

期待される概念的な知識 (創造性): 学校内で見られる植物の葉や花びら、捨てるはずの野菜の皮など、身近にある食品廃材や草木を生かして、新たなものを創り出し生み出すことができることを理解している。



3年総合「植物染め」

# しほい染め 実験結果

使った材料	綿 (ハンカチ)	ウール (糸)	シルク (糸)
1. ぶどうの皮			
2. トマト			
3. コーヒー			
4. 紅茶			
5. あずき			
6. むらさきキャベツ			
7. みかんの皮			
8. キウイの皮			
9. さつまいもの皮			

3年2組！みんなでつくろう！  
 赤の虹色 植物染めプロジェクト！

④ インドアカネを使いまわす！

今と違って色がたまる！！  
 インドアカネは、  
 ミョウバンにつけたほうが  
 よい色がつく！！

ミョウバン 15分  
 ミョウバン 30分  
 ミョウバン 30分  
 ミョウバン 30分  
 ミョウバン 30分

ピロニク にならな！！  
 赤？

新発見！！  
 玉ねぎ + あかね  
 オレンジ！

あかね + あかね  
 あかあか色がたまる  
 ほかの色と比べると、  
 他色色とかわらな！！  
 藍は強い！！  
 緑はあかねと弱くすれはな。

黄色

あかね 緑と紫

ア.ムラサキキャベツ  
 特性は、ブドウの皮  
 黒豆、サツマイモの皮



**<結果>**  
**インドアカネはミョウバンにつけたほうがよい色がつく！**

あとは、**緑と紫！！**  
 いろいろな染料を試そう！

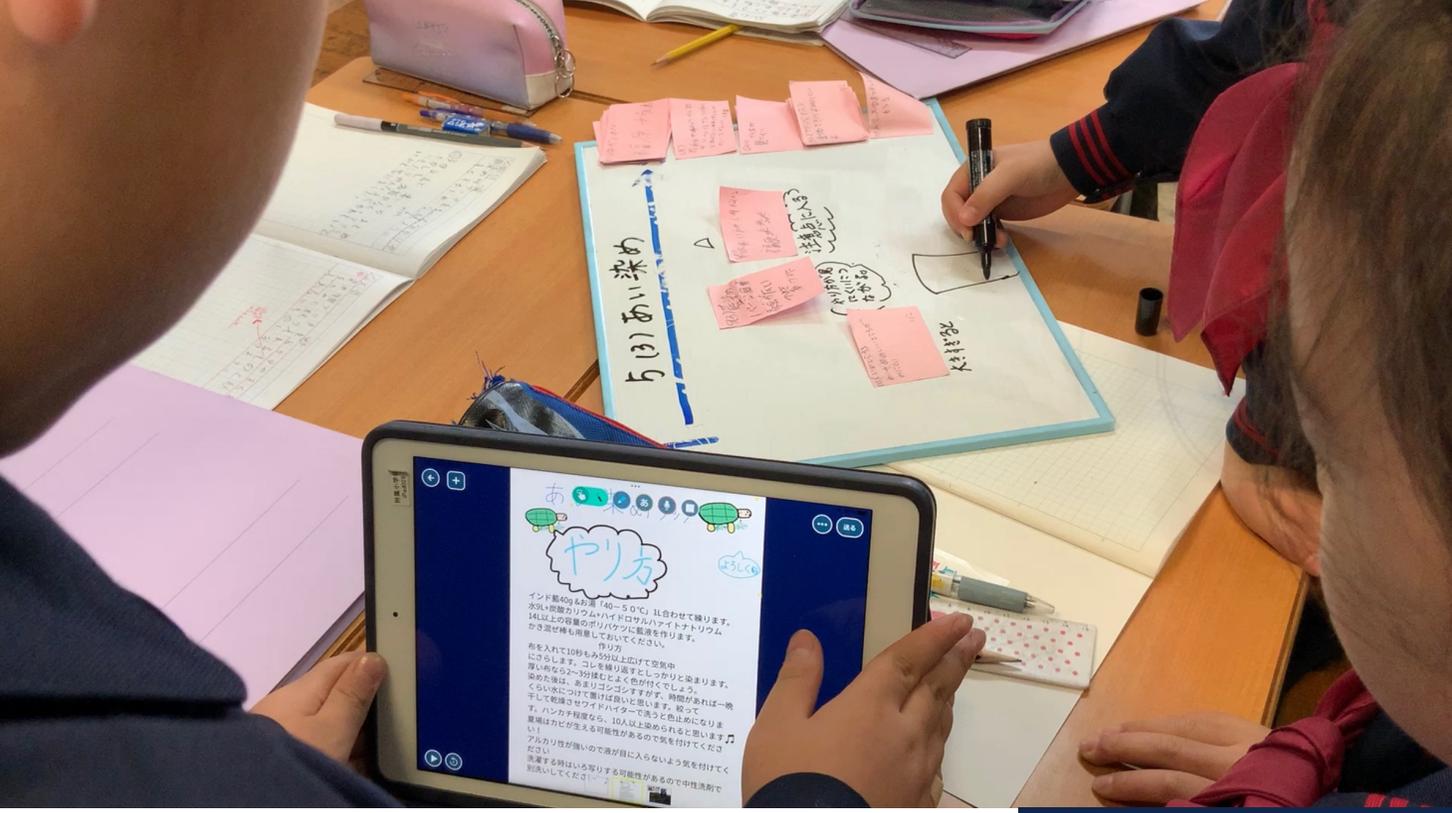
ナス、紫キャベツ、ムラサキイモ、  
 ブドウの皮、黒豆、サツマイモの皮

## 新発見も！



玉ねぎ染めしたハンカチをアカネでそめたら・・・  
**オレンジ**になった！

理科：条件制御、酸・アルカリ



国語：書くこと

## あい染めブック

- 材料
- ① インド藍40g & お湯「40-50℃」1L合わせて練ります。
  - ② 水9L+炭酸カリウム30g+ハイドロサルハイトナトリウム14L以上の容量のポリバケツに藍液を作ります。かき混ぜ棒も用意しておいてください。
- 作り方
- ① 布を入れて10秒もみ5分以上広げて空気中にさらします。コレを繰り返すとしっかりと染まります。厚い布なら2-3分揉むとよく色が付くでしょう。
  - ② 染めた後は、あまりゴシゴシせず、時間があれば一晩くらい水につけて置けば良いと思います。
  - ③ 絞って干して乾燥させワイドハイターで洗うと色止めになります。
- ※ ハンカチ程度なら、10人以上染められると思います
- ※ 夏場はカビが生える可能性があるため気を付けてください。アルカリ性が強いので液が目に入らないよう気を付けてください！
- ※ 洗濯する時はいろ写りする可能性があるため中性洗剤で別洗いしてください！

# 玉ねぎぞめ新聞

とくちよう

- ・色がよくでる
- ・もようがきれい
- ・そまりやすい
- ・すぐでける

ざいりよう

玉ねぎぞめの写真

道具

- ・玉ねぎの皮
- ・ミョウバン
- ・そのめるぬの
- ・水とお湯

なべ (ビー玉、わゴム)

ネット

もようをつける道具

ピーカー

ざいばし

発行所 なつりこ

# やり方

- ① 水をなべに半分くらいいれてわかす。
- ② 玉ねぎの皮をネットに入れてなべに入れる。
- ③ 色がかわったら、ネットを取る。
- ④ べつで、ピーカーにお湯と水を半分ずつ入れる。
- ⑤ ミョウバンを入れる。
- ⑥ そのめるぬのを道具でしばる。
- ⑦ ⑥を20分なべに入れる。
- ⑧ そのめるぬのをピーカーに入れる。
- ⑨ そのめるぬのを水あらいしてほす。

何がでけるか

- ① わゴムをきつくしばる。
- ② いる時間を長くする。
- ③ ミョウバンでそまりやすくする。
- ④ 水を多くする。

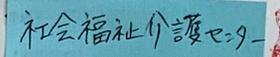
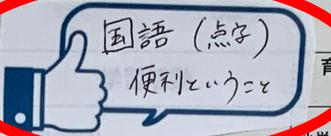
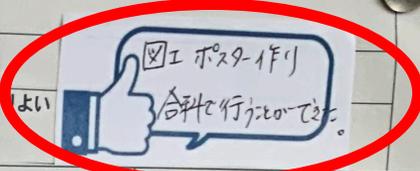
オレンジのそめ物がでる。

もようがきれいでる。

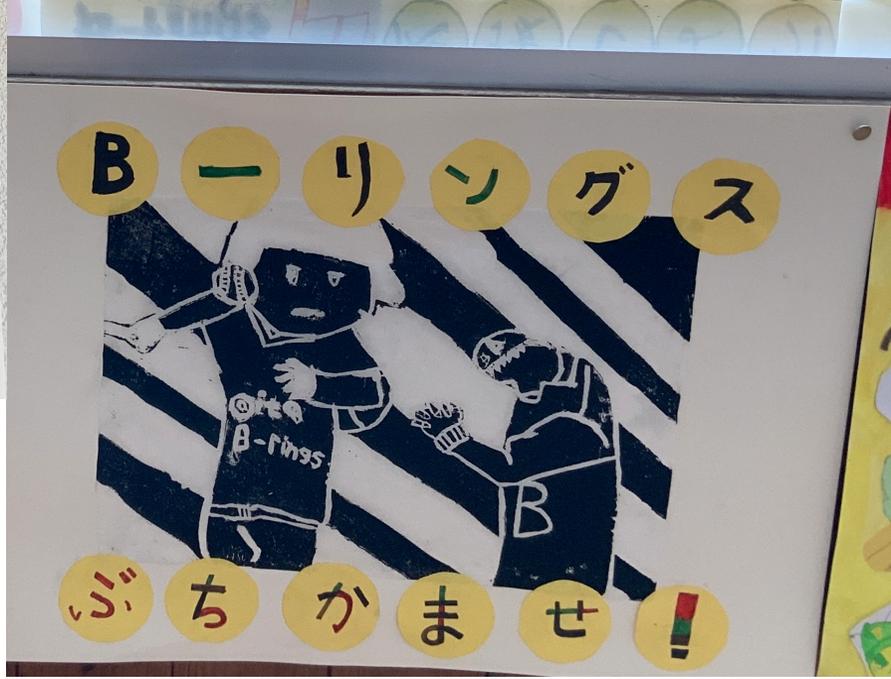
# 2 教科等の学びの 活用

附属小 4年 3組 総合的な学習の時間 年間指導計画 (70時間)

探究課題	身の回りの目や耳が不自由な方とそのくらしを支援する仕組みや人々															
単元名	Get over! 見えない壁を乗り越えよう。～みんなが幸せに暮らせるために～															
単元の目標	みんなが幸せになれるような活動や仕組みを考えるを通して、地域の福祉について、それに携わる人々や組織について理解し、いろいろな立場の人々と関わるためのよい方法を考え、実践しようとするようにする。															
	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
	(小単元1のめあて) 1年間の学習のテーマを決めよう			(小単元2のめあて) 目や耳の不自由な人のために設置されている点字ブロックや手話について詳しく知ろう			(小単元3のめあて) みんなが幸せに暮らせるために、自分たちできる活動を			(小単元4のめあて) 目や耳、体が不自由な人の大変さや困りを全校の人に知ってもらい、助け合って暮らせる町を作ろう						
	学習活動		育成を目指す資質・能力	学習活動		育成を目指す資質・能力	学習活動		育成を目指す資質・能力	学習活動		育成を目指す資質・能力				
年間計画	<p>【課題の設定】 ・今年の総合では、どんなことに挑戦していきたいのか。</p> <p>【情報収集】 ・これまでの総合的な学習の時間の情報を集める。 ◆3年生での学習内容 ◆3年生での総合的な学習の時間で付けた力を振り返る。 ◆4年生の総合的な学習で付けた力を出し合う。</p> <p>【整理・分析】 ・4年生の総合のテーマについて、視点を決めて整理・分析する。 ◆付けた力を付けられるか。 ◆身近な問題か。 ◆人の役に立つか。 ◆興味をもってみんなが取り組めるか、GTを呼んで内容を深められるか。</p> <p>【まとめ・表現】 ・情報収集で整理したことを表にまとめ、適した活動テーマを決める。</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆テーマが決まったから、今年は福祉のことについて、いろいろ調べていきたい。 ◆自分たちの周りでよく見る点字ブロックには、よく自転車が進んでいないかな。</p>		過去の経験から必要な情報を収集している。(B-2)	<p>【課題の設定】 ・道徳の学習から目や耳の不自由な人や体の不自由な人は毎日どんな気持ちで生活しているのだろうと投げかけ、課題を設定する。 ◆目をつぶったまま生活するなんて考えられない。 ◆登校しているときに、点字ブロックがあるよ。杖をもったおばあさんが今日いたよ。</p> <p>【情報収集】 ・自分の気になること(目や耳の不自由な人の)について、どのように解決しているのか、必要な情報を集める。 ◆インターネットで調べる。 ◆福祉介護研修センターに話を聞く。 ◆実際に目の不自由な方に話を聞く。</p> <p>【整理・分析】 ・分かったことを整理・分析する。 ◆手話について ◆盲導犬について ◆点字について</p> <p>【まとめ・表現】 ・自分たちで決めた内容を横造紙にまとめる。</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆クラスみんなで調べ学んだことを伝え合って、自分たちに何かできることはないかな。 ◆手話や点字について理解できたけど、それらを使って何かできないかな。</p>		小単元1での振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-1)	◆実際に誰かに話を聞いてみたい。 ◆点字ブロックが附属小学校の周りにもあるかな。	<p>【課題の設定】 ・自分が何ができるか、情報を集める。 ◆専門家に話を聞く。実際に体験をする。(社会福祉介護センター) ◆点字ブロックがどこどこにあるのか、グーグルアースで調べる。 ◆点字を実際に体験してみる。</p> <p>【整理・分析】 ・収集した情報、調べた結果を出し合い、整理・分析する。 ◆人が多く通るところには、点字ブロックがあることが分かった。点字ブロックのことを、他の人にも知ってもらい、自転車などを置かないようにしてもらいたい。 ◆目が見えない人は〇〇に困っていることが分かった。</p> <p>【まとめ・表現】 ・学んできたことや、自分たちの思いがしっかりと発信できるように取り組む。</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆町のみんなが安全に暮らせるようになるといいな。 ◆自分たちのやってきたことを誰かに知ってほしいな。体験会を開いて障がいがある人の困りや大変さをみんなに知ってもらいたいな。</p>	活動をしている人や身近な人、インターネットから必要な情報を収集している。(B-2)	集めた情報を比較・分類・関連付けなどして内容を決めている。(B-3、C-2)	<p>【課題の設定】 ・障がいがある人たちの困りや大変さを知ってもらって、助け合って暮らせる町を作れるための課題を設定する。 ◆自分たちがこれまで学習した知識を地域の人のために、役立たせたいな。</p> <p>【情報収集】 ・情報発信の在り方について、可能な方法を自分たちで調べて情報を収集する。 ◆インターネットで調べる。 ◆自分たちの経緯を思い出したり実現可能な方法を出し合ったりする。</p> <p>【整理・分析】 ・発信する相手を焦点化してその人々にあった発信方法を整理・分析する。 ◆保護者に伝える。 ◆全校の人(低・中・高)に体験会を開いて、困りや大変さを知ってもらう。 ◆横造紙にまとめる。</p> <p>【まとめ・表現】 ・地域の方に向けて自分たちの学習の成果を発信する。</p> <p>【振り返り・知の更新】 ◆お家の人、全校の人に体験会を開いて、困りや大変さを知ってもらえたよ。町で会った時、声をかけてくれるとうれしいな。 ◆今後、地域で体が不自由な人や目の不自由な人がいたら、積極的に声をかけて、助けてあげたいな。</p>	小単元3での振り返りや自分の関心から課題を設定している。(B-1)	目的に応じた方法・手段で必要な情報を収集している。(A-1、B-2、C-3)	集めた情報を比較・分類・関連付けなどして内容を決めている。	相手や目的に応じてプレゼンの中身を考え、伝えたいことを表現している。(A-2、B-4)	学習したことを振り返り、今後の自分自身の生活に生かそうとしている。(A-3、B-5、C-3)
	<p>【国語(点字) 便利というこ</p> <p>社会福祉介護センター</p>															
	<p>みんなが幸せになれるように活動や仕組みを考えるを通して、地域の福祉について、それに携わる人々や組織について理解し、いろいろな立場の人々と関わるためのよい方法を考え、実践しようとするようにする。</p>															
	<p>期待される概念的な知識(協働性): 身近な福祉課題について知るとともに、自分たちにもできそうなことを考えたり、行動にうつしたりするなかで、大分の人々がより幸せに暮らせるようになることを理解する。</p>															

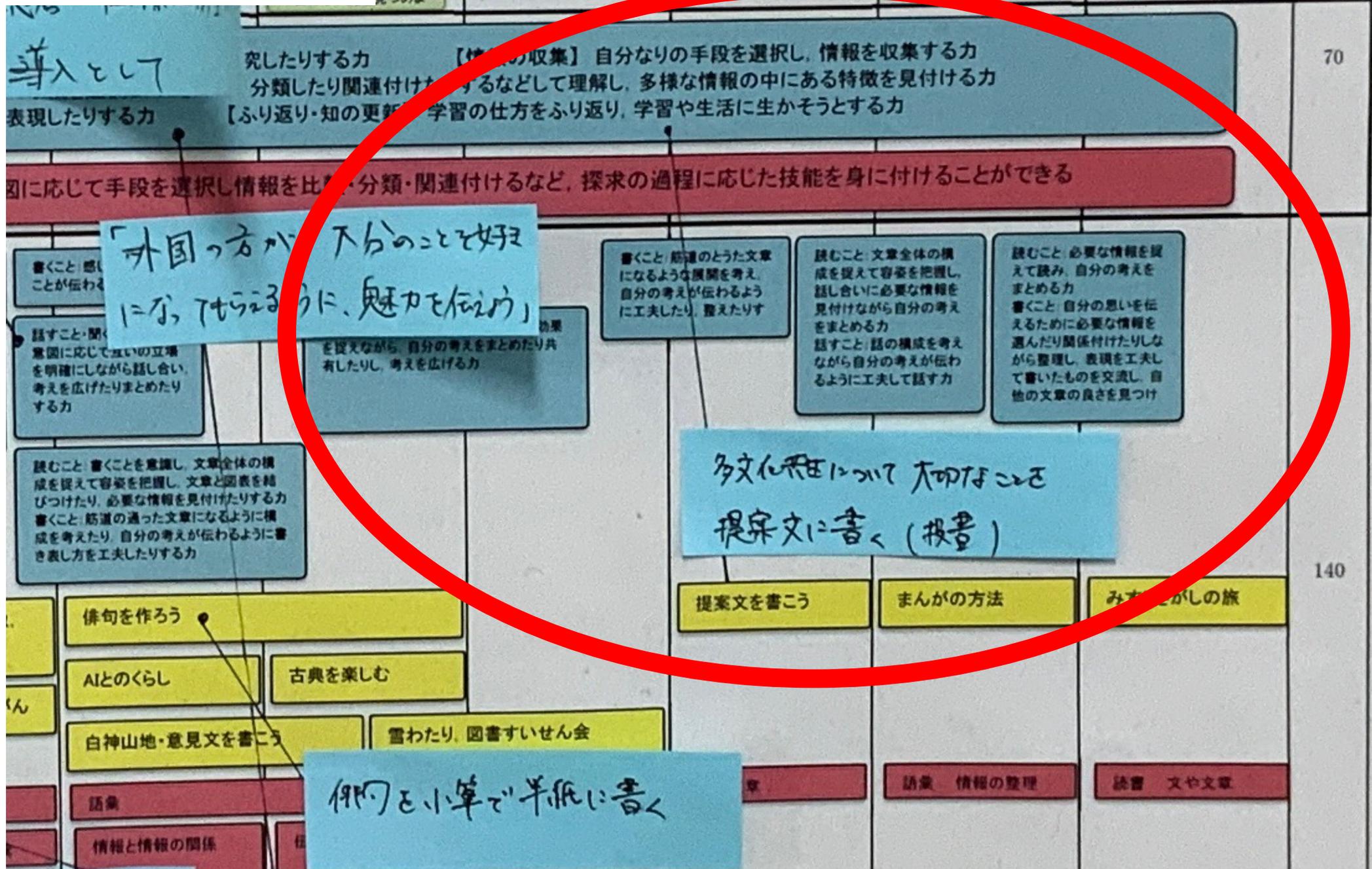






4年総合×図工

# 単元配列一覧表





貧困問題について

ぼくは、貧困の人を助けるために寄付などの活動をしてる人を見て、ぼくにもできることをさがそうと考えた。現状何人に十人が相対的貧困だといえる。ぼくは、このことを村さくするためにはまずこのことについて知ってもらって自分や知ってもらった人にしてやることを考えてもらい実行してもらおうことが大切だと考えた。

そして、今日本では貧困の格差が大きいのうことや特にアフリカなどで起きていること、ということが分かった。世界では約四十億人の人がB0t層にいてと分かった。

そのような行動をしてる企業などを見て、また高い貧困率だがそれに寄付をしなくてもまず小さなことから始めるのが大切だと感じた。自分はこれから小さなことでもしていること、考えた。

そのような理由からぼくは、食品ロスを

5年総合×国語

# 3 外部人材の活用



**6年総合 やせうま保存会の方との交流**



**6年総合 特別支援学校でのボッチャ体験会**



6年総合 中学校1年生に防災を教わる会

# ①学習内容と資質・能力について

て	学校の係を活発に	雨の日の過ごし方	4ヶ月の振り返り	9月からの生活	後期のあて	歌声発表会に向け	生活を振り返って	活動の引き継ぎ	委員会に向けて	卒業式への参加
校	学校の決まりについて	ドリーム祭りに向けて	夏休み過ごし方	実習の先生を出迎	後期の生活	運動会の振り返り	冬休みの生活	災害から身を守る(避難訓練)	卒業に向けて	後期の反省
方	火事起きたら		異性との関わり	前期の振り返り	運動会に向けて	掃除の見直し		お別れ会に向けて	1年間の反省	来年度に向けて
めに	友のしょうぶ園	すれちがい	一ふみ十年	自分の身は自分で守る	だれが幸せになるかを	クールボランティア	祖母のりんご	千羽緑	世界最強の車いす子	アンパンマンがくれたも
	わたしは職員委員	どうすればいいのだろ	道案内	ケンタの役割	プラコン乗りこ	えがいたる構	おおきき、ありがと	最後のコンサート チェロ		
	曲げわっぱから和わたり	道案内	宇宙から見えたも	ドッジボール対決	えがいたる構	いこいの広	小さな国際観音大	おぼあちゃんからもらった		
	公園のきまりを作る	命の絆 一電池が伝わるま								
FUZOKU 0501 発 大分魅力発見! ~ 豊後絞りを広め隊 ~										
	①これまでの学習を振り返り今年度のテーマを決定する力。 「豊後絞りに関して調べ課題を設定する力。【課題設定】」 ②本やインターネットなどで豊後絞りに関する力。 身近な人たちやOTに質問し、情報を集める力。【情報収集】 ③収集した情報や体験活動を通して分かったことを視点を決めて分類・整理する力。【整理・分析】 ④整理・分析し、吟味した結果をもとに年間テーマを決定する力。【まとめ・表現】 ⑤単元の学習を振り返り、次の課題を設定する力。【振り返り・知の更新】	①「豊後絞り」について調べる。【課題設定】 ②本やインターネットなどで「豊後絞り」について調べる力。【情報収集】 ③収集した情報や体験活動を通して分かったことを視点を決めて分類・整理する力。【整理・分析】 ④真・善・美・ハナカチやコスターを染めるなど自己流で豊後絞りを体験し、染色の魅力を体感する力。【まとめ・表現】 ⑤単元の学習を振り返り、次の課題を設定する力。	①作品展に展示する作品を作るという課題を設定する力。【課題設定】 ②本やIT機器を使い、実際に染めたことのある人へのインタビューしたりして、染色技法を調べる力。【情報収集】 ③調べたり聞いたり自分から調べた事を整理し、染めるために必要な材料や染め方などをまとめる力。【整理・分析】 ④調べたことと、ハナカチやトートバックを染色する力。【まとめ・表現】 ⑤継承する人たち(道草会)の思いや願いをまとめる力。 ⑥単元の学習を振り返り、次の課題を設定する力。【振り返り・知の更新】	①豊後絞りのスコアを地域の人たちに伝えるという課題を設定する力。【課題設定】 ②他地域の広報活動などの取組を調べたり知名度アップの方法について情報集める力。 ③の話や自分たちの経験から「伝統文化のよさ」について考えた事を出し合う力。【情報収集】 ④伝えたいことと必要となる吟味し、伝える内容を定める力。【整理・分析】 ⑤豊後絞り作品展を開き、地域に住む人々に豊後絞りの良さを伝える力。【まとめ・表現】 ⑥1年間の学習を振り返り、身に付けた力を自覚するとともに、これからの生活に活かそうとする力。【振り返り・知の更新】						
①地域で暮らす人々の土地の良さを理解している ②相手や目的、意図に応じて手段を選択し情報比較・分類・関連付けするなど、探求の過程に応じた技能を身に付けることができる										
読むこと 文章全体の構成を読み取ることができ、必要の情報を見つけたりしながら自分の考えを深める力	読むこと 自分や自分の立場に応じて集めた情報をもとに自分の考えを広げたり、必要の情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	読むこと 自分や自分の立場に応じて集めた情報をもとに自分の考えを広げたり、必要の情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	読むこと 自分や自分の立場に応じて集めた情報をもとに自分の考えを広げたり、必要の情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	読むこと 自分や自分の立場に応じて集めた情報をもとに自分の考えを広げたり、必要の情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	読むこと 自分や自分の立場に応じて集めた情報をもとに自分の考えを広げたり、必要の情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	読むこと 自分や自分の立場に応じて集めた情報をもとに自分の考えを広げたり、必要の情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	読むこと 自分や自分の立場に応じて集めた情報をもとに自分の考えを広げたり、必要の情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	読むこと 自分や自分の立場に応じて集めた情報をもとに自分の考えを広げたり、必要の情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	読むこと 自分や自分の立場に応じて集めた情報をもとに自分の考えを広げたり、必要の情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	読むこと 自分や自分の立場に応じて集めた情報をもとに自分の考えを広げたり、必要の情報を集めたりしながら自分の考えを深める力
書くこと 書くことを意識し、文章全体の構成を読み取って必要な情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	書くこと 書くことを意識し、文章全体の構成を読み取って必要な情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	書くこと 書くことを意識し、文章全体の構成を読み取って必要な情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	書くこと 書くことを意識し、文章全体の構成を読み取って必要な情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	書くこと 書くことを意識し、文章全体の構成を読み取って必要な情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	書くこと 書くことを意識し、文章全体の構成を読み取って必要な情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	書くこと 書くことを意識し、文章全体の構成を読み取って必要な情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	書くこと 書くことを意識し、文章全体の構成を読み取って必要な情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	書くこと 書くことを意識し、文章全体の構成を読み取って必要な情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	書くこと 書くことを意識し、文章全体の構成を読み取って必要な情報を集めたりしながら自分の考えを深める力	書くこと 書くことを意識し、文章全体の構成を読み取って必要な情報を集めたりしながら自分の考えを深める力
聞くこと 必要な情報を聴き取り、自分の考えを深める力	聞くこと 必要な情報を聴き取り、自分の考えを深める力	聞くこと 必要な情報を聴き取り、自分の考えを深める力	聞くこと 必要な情報を聴き取り、自分の考えを深める力	聞くこと 必要な情報を聴き取り、自分の考えを深める力	聞くこと 必要な情報を聴き取り、自分の考えを深める力	聞くこと 必要な情報を聴き取り、自分の考えを深める力	聞くこと 必要な情報を聴き取り、自分の考えを深める力	聞くこと 必要な情報を聴き取り、自分の考えを深める力	聞くこと 必要な情報を聴き取り、自分の考えを深める力	聞くこと 必要な情報を聴き取り、自分の考えを深める力
読むこと 新聞を読む、人とおぼずみの「はい、チーズ」言葉と事実	「町じま」をすてんしんしょう、ポスターを作る	美林な等、織成、山のあなた	俳句を作る	俳句を作る	俳句を作る	俳句を作る	俳句を作る	俳句を作る	俳句を作る	俳句を作る

**本校のカリ・マネの取組**

・ **単元配列表をもとに実践しながら、関連づけて指導できるところ(資質・能力)を線で繋いでいる**



**成果物を残すことが目的になってはいないか？**



## 改めて考え直すべきこと

- 資質・能力でつなぐよさって？
- 教科横断的な学びによって社会に生きる力が育成された姿って？
- カリ・マネの成果って？

図工：様々な色や形



道徳：やさしさとは



Q どのような資質・能力でつながっているでしょう？

フリートーク



図工：様々な色や形

道徳：やさしさとは



「〇〇さんと同じで・ちがって」



フリートーク

国語 A話すこと・聞くこと（聞くこと）

エ 話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。

→子どもの姿を通して資質・能力を具体化することで、学習内容をつなぐことができる

# 子どもの姿を通した資質・能力の具体を軸に、学習内容をつなぐカリ・マネ

プレゼン



## ① 5・6月体育 跳び箱のコツを伝えよう



内容

## ② 7月国語 コツを伝える原稿を書こう

これから、とびばこのポイント紹介をします。

- 1、開脚跳び
- 2、台上前転
- 3、抱え込み跳び

見てください！  
中山 智せ

2、台上前転

3、抱え込み跳び

資質・能力

## ③ 2月総合 思い出を伝える原稿を

附属小学校3年1組  
3年1組の1年間の総合のまとめ

「自然の良さが詰まった3年1組  
オリジナルの植物染」

2月15日(水) 13:52 西崎 理希 1/7

内容

国語 B書くこと

ウ 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。

(今年の総合の思い出は)

( 擦り染です。)

「自分の考え」 台上前転の1番のポイントはおへそを見ることです。

「事例」 これを見てください。おへそを見ていないと体を丸めることができず、うまく跳び箱の上で回ることができないため、体がはみ出してしまいます。

「理由」 おへそを見ると、体を丸めて回り、うまく着地することができるので、大切なのです。

# 子どもの姿を通した資質・能力の具体を軸に、学習内容をつなぐカリ・マネ

## ① 5・6月体育 跳び箱のコツを伝えよう



資質・能力

「おへそを見て回ると、うまく回れるよ」

## ② 2月総合 体の不自由な方の気持ちを理解する



内容

「左右反対に回すと、うまく曲がれるよ」

健康・福祉  
トレーナー



(2) 自己の運動や身近な生活における健康の課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、考えたことを他者に伝える力を養う。

子どもの姿を通した資質・能力の具体から教科横断的な学びを創る事は、教科の専門性や価値を高める。





## ②個別と組織の役割整理について

3-5年度 4-6年度

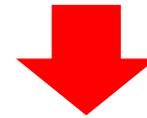
※授業日は、教科、伊集と相対しながら決定する

カリキュラムマネジメント

単元配列一覧表

### 本校のカリ・マネの取組

- ・カリマネのポイントをメモを残すことで具体化し、次年度に活かすことができるようにする



実際にどのように活用されるのか？

## 第2節 教育課程に関する法制

教育課程 = 公の性質を有する学校として統一された基準

### 1 教育課程とその基準

学校教育が組織的、継続的に実施されるためには、学校教育の目的や目標を設定し、その達成を図るための教育課程が編成されなければならない。

小学校は義務教育であり、また、公の性質を有する（教育基本法第6条第1項）ものであるから、全国的に一定の教育水準を確保し、全国どこにおいても同水準の教育を受けることのできる機会を国民に保障することが要請される。このため、小学校教育の目的や目標を達成するために各学校において編成、実施される教育課程について、国として一定の基準を設けて、ある限度において国全体としての統一性を保つことが必要となる。

学校教育目標 グローカルリーダー（Think globally,act locally）の育成  
 ～未来へ向かって高い志を持ち，人や社会と豊かにかかわり，自己を磨き高め合う子どもの育成～

研究テーマ グローカルリーダーに求められる確かな学力の育成  
 情報活用能力の育成

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間時数
---	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----	------

総合 【課題の設定】自分の関心から地域のひと・もの・ことについての課題を設定し，解決方法を考えて追及している。【情報の収集】示された手法をもとに手段を選択し，情報を収集し，整理・分析し問題状況における様々な事実について，示された手法をもとに比較したり分類したり関連付けたりするなどしてとらえ，多様な情報の中にある特徴を見つけている。【まとめ・表現】まとめたものを相手に伝えたり，交流したりして，表現している。【ふり返り・知の更新】活動や体験をふり返り，気づきの質を高め生活に生かそうとしている。

①地域には何があるか，その特徴がわかる。  
 ②示された手法をもとに情報を比較したり分類したり関連付けたりするなど，探求の過程に応じた技能を身につけている。

読むこと：文章を読んで想像したり，感想を持ったりする力	話す聞く：相手に伝わるように理由や事例などを挙げながら話の構成を考えたり，言葉の抑揚や強弱などを工夫して話す力	読むこと：段落相互の関係に着目しながら，中心となる語や文を見付け，理解したことに基づいて感想や考えを持つ力	読むこと：段落相互の関係に着目しながら，中心となる語や文を見付け，書くこと：目的を意識して書く材料を集め，段落相互の関係に注意して書く力	話す聞く：必要なことを記録したり質問したりしながら聞く力 書くこと：相手や目的を意識して集めた材料を比較したり分類したりしながら伝えたい内容を明確にして書く力	読むこと：登場人物の行動や気持ちの変化やについて，場面の移り変わりと結びつけて具体的に想像しながら，感じ方の違いを調べる力	読むこと：登場人物の性格やについて，場面の移り変わりと結びつけて具体的に想像しながら，感想や考えを持つ力	書くこと：書こうとしたことが明確になっているか確かめたり自分の文章の良いところを見付けたりする力	読むこと：文章を読んで想像したり，感想を持ったりする力
-----------------------------	---	---	--	--	---	--	--	-----------------------------



本で調べよう クラスの「生き物」インタビューをしよう 手紙を書いて伝えよう

取材して知らせよう インタビューをしよう 手紙を書いて伝えよう

※ローマ字

世界のの人に伝わるように くらしと絵文字 絵文字で表そう 気持ちを伝える話し方・聞き方

情報の整理 文や文章

読書 語彙

言葉遣い 情報と情報の関係

これから，とびばこのポイント紹介をします。

- 開脚跳び
- 台上前転
- 抱え込み跳び

見てください！ 中山 智せ

1. 開脚跳び

2. 台上前転

3. 抱え込み跳び

と結びつけて具体的に想像したりしながら，感じ方の違いを調べる力

話す聞く：目的を意識して伝え合うために必要な事柄を選ぶように理由や事例などを挙げながら話の構成を考えたり，言葉の抑揚や強弱などを工夫して話す力

書くこと：自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にし，書き表し方の工夫をし，自他の文章の良いところを見

川をさかのぼる知恵

心に強く残っていることを

おにたのぼうし

国語の学習 これまでとこれから

文や文章 情報と情報の関係

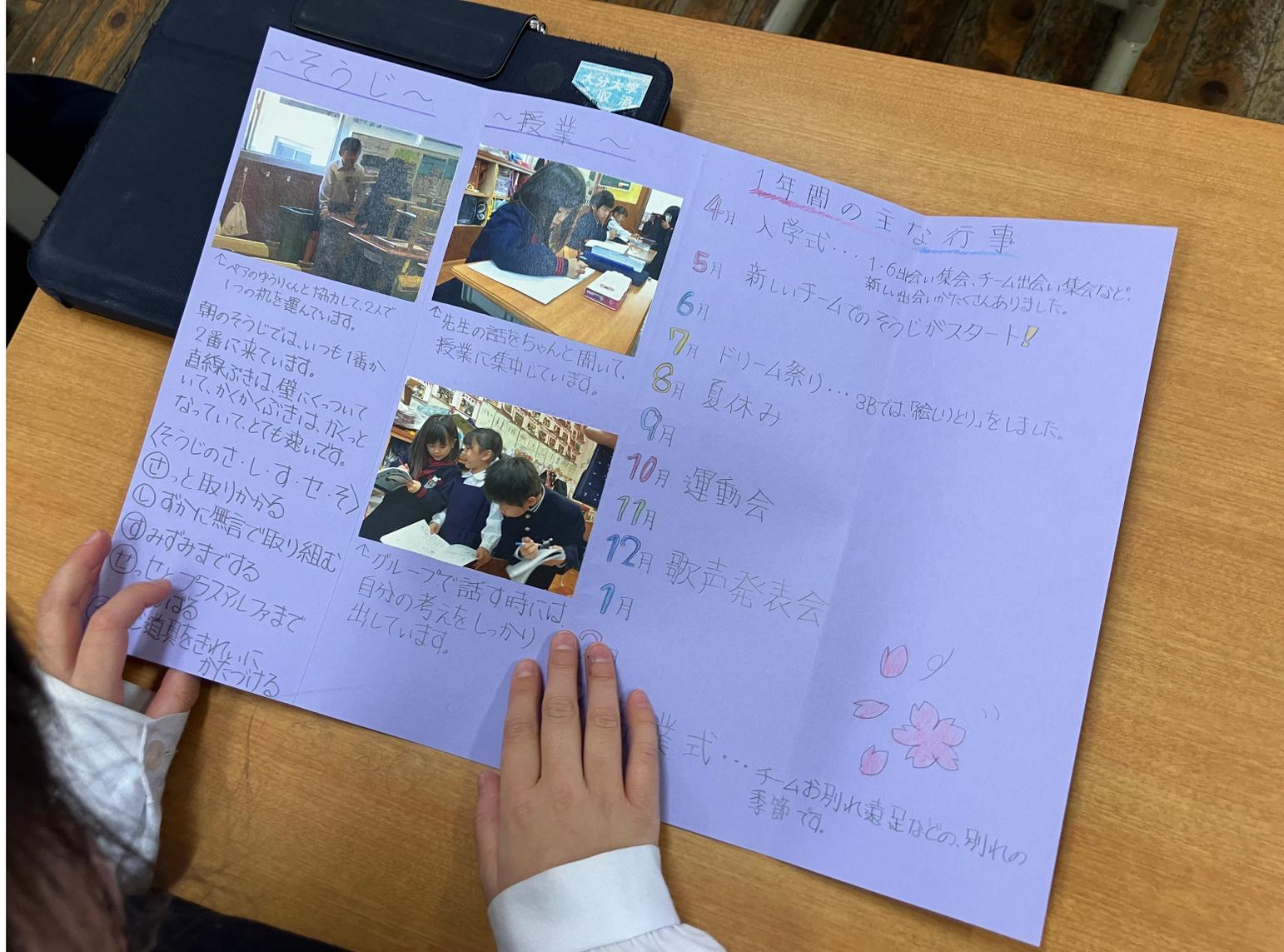
語彙

読書 語彙

話し言葉

公の性質を有する学校として統一された基準であるために・・・  
 教科等横断的な学びの事例は「参考資料」であり，全てを教育課程に反映できない

# 学校教育目標の実現に資する 学校の特徴を生かした 教育課程編成の例



6年生特別活動×国語 1年生の成長を伝えよう

# R6に向けた「カリキュラム・マネジメント3つの側面」 **役割整理**

①教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていくこと

子どもの姿を通した資質・能力の具体を軸に、学習内容をつなぐカリマネ

①5・6月体育 跳び箱のコツを伝えよう  
内容

②7月国語 コツを伝える原稿を書こう  
資質・能力

③2月総合 思い出を伝える原稿  
内容

「自分の考え」 台上前転の1番のポイントはおへそを見ることです。これをみてください。おへそを見ていないと体を丸めることができます、うまく跳び箱の上で回ることができないため、体はみ出してしまいます。おへそを見ると、体を丸めて回り、うまく着地することができますので、大切なことです。

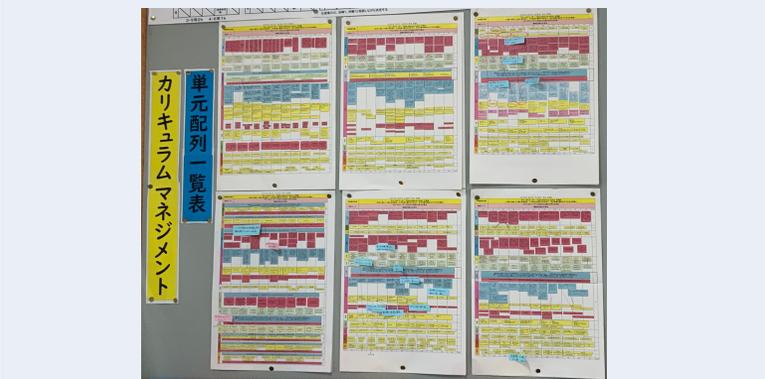
「事」 例

「理 由」

ウ 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。

・ **子どもの姿を通した資質・能力の具体**から、教科横断的な学びを創造・実践  
**個別（教科間の協働）**

②教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていくこと



・ 実践をもとに、**教育課程を再編成**

**組織**

③教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていくこと



大学の先生



留学生

・ 来て欲しい時に来てもらえる**人材を確保**

**個別＋組織**